

化学工学会 第 56 回秋季大会
ST-23 [部会横断型シンポジウム]
＜エネルギー貯蔵・変換デバイス開発の新時代 ～背景・技術・課題の共有と展望～＞
報告書

オーガナイザー
井上 元(九州大学)
福長 博(信州大学)
辻口 拓也(金沢大学)
田巻 孝敬(鹿児島大学)(文責)
多田 昌平(北海道大学)
金 尚弘(東京農工大学)

2025 年 9 月 16～18 日に芝浦工業大学で開催された化学工学会第 56 回秋季大会にて本シンポジウムが開催され、合計 31 件の講演発表が行われた。詳細は下記の通りである。

日時	9 月 16 日 9:00～16:20 18 件(招待講演 1、総合討論 1 件を含む) 9 月 17 日 9:00～12:00 7 件(招待講演 1 件を含む) 9 月 18 日 9:00～11:40 6 件(招待講演 1 件を含む)
会場	芝浦工業大学 豊洲キャンパス
聴講者数	70 名
招待講演	『触媒インク構造の最適化と燃料電池性能への影響』 (豊田中研) 吉野 修平、四方 周二、原田 雅史、小岩井 明彦、 長谷川 直樹、南 沙央理、山川 俊輔、陣内 亮典 『脱炭素化社会とエネルギーシステムに求められる変革』 (京大院工) 藤森 真一郎 『ダイヤモンド電極の電気化学応用展開』 (慶應大理工) 栄長 泰明

以上